

豚流行性下痢 (PED) の非発生農場復帰の お知らせについて

1月30日に管内でPEDの発生があった農場について、5月7日の立入検査により、非発生農場への復帰が認められましたので、お知らせします。

なお、近県でも発生があり、依然として侵入リスクは高い状況にありますので、防疫対策の徹底をお願いします。

◇概要

- 1 農場住所 : 大田原市
- 2 経営区分 : 一貫
- 3 経緯 : 1月30日 PED発生
3月8日 立入検査により沈静化を確認
5月7日 再度立入検査により非発生農場へ復帰

【平成29年シーズン (H29.9.1~) の他県の発生状況】 (平成30年4月26日現在)

発生都道府県	初発事例確認日	累計発生農場数	累計発症頭数	累計死亡頭数	頭数の最終確認日
茨城県	平成29年11月13日	14	4,744	68	平成30年4月14日
群馬県	平成29年12月13日	1	360	287	平成29年12月31日
千葉県	平成29年11月17日	9	2,983	587	平成30年3月28日
愛知県	平成29年9月27日	1	2	0	平成29年9月27日
熊本県	平成29年12月30日	1	619	5	平成30年1月15日
宮崎県	平成29年12月30日	3	124	0	平成30年2月7日
計	6県	29	8,832	947	

○感染防止のためにお願いしたいこと

- ・農場入口で、車両も人も必ず消毒（動力噴霧器で念入りに）
- ・豚出荷時は、と畜場出口・農場入口の両方で、車両・人の消毒の徹底
- ・衛生管理区域専用衣服、靴（ブーツカバー）の着用、手指の消毒
- ・豚舎ごとの専任作業員、専用器具、専用作業衣・長靴の使用
- ・豚舎内に持ち込む物（医薬品、袋状飼料等）の外装の消毒
- ・ワクチンの適切な使用（妊娠豚の2回接種、適切な衛生管理）

異常が見られたら、すぐに家畜保健衛生所に通報してください。